

大津波における高台の避難場所マップ



東日本大震災後、これまで市・登別市連合町内会・登別市社会福祉協議会の3者による『震災対応市民連絡会議』において設定作業を進めていた『大津波における高台の避難場所』が決定し、市は、このほどマップを作成しました。

この避難場所は、『震災対応市民連絡会議』が選定した候補地が、避難場所として適切であるかを町内会に調査や検証をしていただき、それらの結果を踏まえ決定したものです。

高台の避難場所の選定方法

- ① 海拔10m以上で多くの方が避難できるところ
 - ② 原則、歩いて避難できるところ
- ※ 階段や道路などが整備されていない場所、草地や林、多少の傾斜地であっても、緊急的に避難が可能であるところを選定しています。

マップは、9月上旬に町内会を通じて配布するほか、市役所、各支所、市立図書館、市民会館、市民活動センターで配布します。また市のホームページでも閲覧することができます。

このマップを活用して、自宅や学校、職場の最寄の避難場所などを確認し、いつまた起こるかもしれない津波に備えましょう。

ご利用ください

市は、地震の被害から市民の皆さんを守るため、『登別市耐震改修促進計画』を策定し、既存建築物の耐震化の目標を定めるとともに、『地震防災マップ』を作成しています。

『地震防災マップ』は、地域ごとの揺れやすさや建物の全壊率、今後登別市で発生する可能性がある地震やその危険度合いなどを示しています。

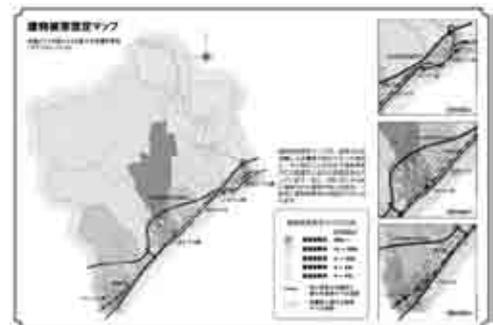
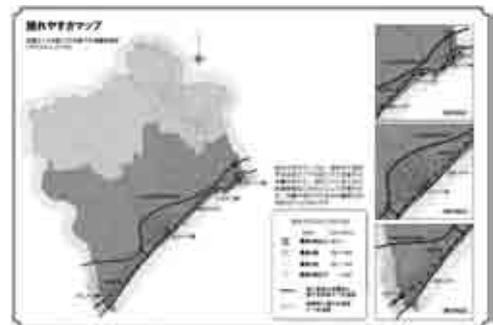
マップを参考にして、住宅の耐震診断や耐震改修など、地震被害を最小限にとどめるための対策をしておきましょう。

『計画書』と『地震防災マップ』は、市ホームページに掲載しているほか、建築住宅グループで閲覧することができます。

※ 北海道では、戸建て木造住宅の無料耐震診断を行っています。詳しくは胆振総合振興局建設指導課（☎24 9 5 9 4）にお問い合わせください。

『地震防災マップ』に関する問い合わせ
建築住宅グループ（☎85 4 3 9 9）

地震防災マップ



今だからこそ知っておきたい
地震・津波